



6月

くらすだより

きらら保育園 ばんだ・そう・きりん組
令和6年6月1日発行

あじさいの花が少しずつ色づき始め、梅雨の気配を感じる時期となりました。天気や植物などの自然の移り変わりに子どもたちも興味を持ち始めている様子です。先月は、すこやか保育園園庭をはじめ、サッカー教室で運動場に行ったり、たまご公園に遊びに行ったりと、戸外活動をたくさん行うことができました。外気に触れて活動することで、皮膚や肺機能が鍛えられたり、全身で受ける日光や風によって、子どもの好奇心や五感が刺激されたりします。また、ほどよく疲れることで寝つきが良くなることも知られています。今後は梅雨を迎え、なかなかお出かけができない日も続くとは思いますが、お部屋での遊びや制作などを楽しんだり、雨季ならではの植物や生き物を見つけたりしながら過ごしていきたいと思えます。

戸外活動



初めのサッカー教室は、見慣れない場所やコートにちょっぴり緊張して、思うように動けない様子が見られましたが、今では思いっきり体を動かして遊ぶことができている子どもたちです。以前よりも、戸外活動が増えたことで、走る、跳ぶ、ぶら下がる、蹴るなど、子どもたちの手足の発達が見られるようになったように感じています。

6月生まれのおともだち



はなちゃん みなとくん

4歳のお誕生日

おめでとう



“だいすき♡”の気持ちを入れて作ったよ！

先月、子どもたちが母の日に向けて作った“花束タペストリー”。実は、使った素材一つ一つも子どもたちが自分で選び、切る、丸める、貼る、描く…様々な工程を自分たちで作り進めたものなのです！メインとなる色画用紙をはじめ、ストローやリボン、紙ナプキンの色は、「ママの好きな色」という事で選んでもらいました。作っている最中にも、「ママはね、いつも優しいんだ〜」「ママのご飯はおいしいの！」と、子どもたちのお母さんへの感謝の気持ちもたくさん教えてもらいました。作りながら「ママ喜んでくれるかなあ」と、ワクワクしている子どもたちの姿を見ていると、心がほっこりしました♪子どもたちの“いつもありがとう”と“だいすき”の気持ちが作品にあふれていましたね☆



土のお布団をかけてあげよう♡

たべものを育てよう🌱

田んぼって、ドロドロだあ〜



農業体験のほか、保育園の玄関前にも、お野菜を育てる計画を立てているところで、栽培の経験を通して、子どもたちの食に対する学びや気づきを深めていきたいと思えます！！

